

## 令和 5 年 7 月例会報告



▲講師の宮下元・先生

1. 開催日：7月16日（日）10:00～12:00
  2. 講師：宮下元・昭和大学名誉教授
  3. 演題：人生 100 年時代の健康管理
  4. 会場：西荻地域区民センター2階の第一集会室
  5. 参加数：11名（細越、恩田、高橋、矢口、松崎、柚木、小川啓介、堀越、高田、宮下満佐子・夫人、石村）
- （注記） この講演は、3年前に計画されていたがコロナ感染の影響で3年遅れて実現した。（有志懇親会）会場近くの名古屋中華・台湾ラーメンで有名な「龍美」12:05～13:10で、開催。参加数10名。

### ▼会場風景



講師紹介など：講演に先立ち理事長挨拶が

あり、司会が講師略歴を紹介。

1969年 岡山県立九州歯科大学卒業、

東京医科歯科大学歯周病講座入局、

1975年 歯学博士（東京医科歯科大学）、

1976年 東京医科歯科大学（現東京科学大学）講師、

1977年 昭和大学助教授、

1989年 昭和大学教授、

1989年 大阪歯科大学客員教授、

1993年 福岡県立九州歯科大学客員教授、

2007年 昭和大学名誉教授、

叙勲受賞：2022年瑞宝小受賞

学会：日本歯周病学会の専門医・指導医ほか

講演内容：「人生 100 年時代の健康管理（歯周病と健康）」と題して、宮下先生が約3か月かけて作成されたという、多数のレジメ資料をパソコンから投影機でスクリーン上に映して、

「健康と歯周病が大きく関係している、歯磨きは大切だ。喫煙はやめた方がよい」というお話が始まった。歯学部学生向けにも使えるような歯が動いている動画も含まれていた。質問は講演途中でもOKと講師が最初に話されたので、数名が講演途中で質問をしたので、講演終了後の質問は3名と少なかった。講師の声が後方席に聞こえにくいという意見が講演終了後にあったので、マイク使用を考えた方が良かったというのが反省点。今後に生かしたい。

※7月例会前の9:00～9:45を活用して開催された分科会「政策提言委員会」には4名が参加。参加者にはメモが配布され、久しぶりに対面方式で開催（参加者：関屋、堀越、柚木、石村）

（今回の企画幹事&文責：石村）